

# 真っ先に現場へ。どんな相談も住民とともに解決へ

みなさんにお約束した政策（公約）、と寄せられた要望を元に質問。一步一步、実現しています。

## 「中学校卒業まで」入院月額2千円、通院同1千円に

子どもの医療費は「中学校卒業まで無料に」と、2006年12月議会に森川佳英が要求。その後一般質問などで繰り返し実現を求めました。子どもの医療費補助は、他の自治体で対象範囲が次々拡大され、江津市が県内最低水準となっていました。が、今年4月から「中学校卒業まで」入院月額最高2千円、通院同1千円の負担で済むようになります。今後更に「高校卒業まで」など拡充を求めます。

## 学校の普通教室にも、エアコン設置

2002年9月議会で川上テル子市議が一般質問で要求。その後、多田・森川市議が繰り返し一般質問で設置を求めました。2018年、国が熱中症や教育環境整備として補助の大幅増額を決定。小中学校の普通教室にエアコンが設置されました。

## 「中小企業・小規模企業振興基本条例」の制定

地域で頑張る中小企業や地場産業を振興するという理念をもつ条例です。1999年12月議会で川上テル子市議が「地域経済の主役にふさわしい対策として条例制定を」と一般質問。2014年12月議会には、森川佳英が紹介議員となり、江津民主商工会から条例制定を求める請願が出されましたが、日本共産党2人のみ賛成で不採択に。その後、島根県や雲南市で条例制定され、商工会議所から要請書が出されたこともあり、2018年3月議会で執行部が提案し制定されました。

**困りごと、何でもご相談ください。  
と一緒に解決の糸口をさがしましょう。**

**声をあげれば実現の可能性は広がります。  
ともに誰もが住みやすい江津市にしましょう**

「大雨で道路の側溝がふさがり、水が車庫等に流入している。何とかしてほしい（写真右）」、法面が崩れている、カーブミラーや街路灯、ガードレールの設置、「障がい者特別手当」支援や河川の浚渫、農業用水路の掃除など、住民のみなさんから寄せられる相談はさまざま。解決のため尽力しています。



要望が実現できるよう、頑張ります。



▲設置されたガードレール

1月14日、江津市議団としてコロナ対策5回目の緊急申し入れを行いました。（▲撮影は多田伸治市議）。事業者への支援、検査や隔離のための体制構築、やむなく自宅療養となった場合のケア、医療体制の拡充を求めました。



**略歴** ■1956年生まれ。千田町在住■江津高校卒業後、済生会病院に勤務■同病院労組結成に加わり、労組執行委員長など歴任■浜田地域労連副議長、跡市中学校PTA会長、跡市連合自治会副会長など歴任■現在、党県委員。現在3期目。